

平成27年度基金シート (環境省)

基金の名称	石綿健康被害救済基金		担当部局	環境保健部				
基金事業の名称			担当課室	企画課石綿健康被害対策室				
基金の造成法人等の名称	(独)環境再生保全機構		作成責任者	眞鍋 馨				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	石綿による健康被害の救済に関する法律第31条	関係する計画・通知等	-		関係する行政事業レビューシート	-		
事業の目的	石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けた者及びその遺族に対し、医療費等を支給するための措置を講ずることにより、石綿による健康被害の迅速な救済を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度。別添可)	(1) ☒ 取崩し型 ☐ 回転型 ☐ 保有型 ☐ 運用型 ☐ その他 (2) ☐ 貸付 ☐ 債務保証 ☐ 利子助成・補給 ☐ 補助 ☐ 補てん ☐ 出資 ☐ 調査等 ☒ その他 石綿による健康被害を受けた者及びその遺族のうち、労災補償制度等の対象とならない者に対して、医療費等の救済給付を行う。							
基金の造成の経緯	基金造成年度	平成17年度	当初・補正・予備費 (会計区分)	補正(一般会計)	国費額	38,609		
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称	石綿健康被害救済事業交付金	補助金適正化法適用の有無	有		
基金の造成の経緯	追加年度	-	当初・補正・予備費 (会計区分)	-	国費額 (単位:百万円)	-		
	資金交付の形態	-	原資となった資金の名称	-	補助金適正化法適用の有無	-		
国庫返納の経緯	年度	-				国庫返納額 (単位:百万円)	-	
	理由	-						
終了予定時期	[基金事業の終了予定時期] 法律を受けて実施されている事業であって、事業を終了する時期について法律に特段の定めが無い基金事業に該当するため、当該事業については終了時期を設定していない。 [基金事業の新規申請受付終了時期] 上記と同様の理由により、新規申請の終了時期を設定していない。							
過去に実施した見直しの概要	中央環境審議会第二次答申(平成23年6月:今後の石綿健康被害救済制度の在り方について)において、「現行の救済制度の基本的な考え方を維持していくほかないと考える。」「現行の給付を上回る変更を行うことは困難であり、当面は社会的状況を踏まえつつ、着実に制度全体を運用していくこととせざるを得ない」とされたところ。また、基金の収支の均衡を図るため、平成26年4月1日に、一般拠出金率を0.05/1,000から0.02/1,000に改定したところ。							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 -年度
	患者数が減少に予想される平成40年度まで、申請から、認定・不認定決定までの平均処理日数を120日以内とする。	石綿法に基づく認定業務の進捗状況(療養者からの医療費等の申請に対する認定・不認定決定までの平均処理日数)(※成果実績が目標値を超過する場合、達成度 = {1 - (成果実績 - 目標値) / 目標値} × 100% により算出)	成果実績	日	130	115	116	
			目標値	日	140	140	120	-
			達成度	%	100%	100%	100%	
成果目標の達成度の評価	石綿による健康被害の迅速な救済を図るため、広報活動や事務手続きの効率化を図り着実に目標を達成している。							
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込み	
	救済給付の支給件数	活動実績	件	20,290	21,859	23,139		
		当初見込み	件					

収入・支出等 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度見込み	
	前年度末基金残高 (a)		63,397	69,454	76,175	77,702	
	収入	国からの資金交付額	-	-	-	-	
		運用収入 (うち国費相当額)	109 (-)	107 (-)	95 (-)	74 (-)	
		事業主拠出金	8,487	8,685	3,281	3,326	
		都道府県拠出金	924	924	924	924	
		その他	106	105	82	49	
		合計(b)	9,626	9,821	4,382	4,373	
	支出	事業費	3,569	3,100	2,854	4,250	
		管理費	-	-	-	-	
		合計(c)	3,569	3,100	2,854	4,250	
	国庫返納額(d)		-	-	-	-	
当年度末基金残高 (a+b-c-d)		69,454	76,175	77,702	77,825		
(うち国費相当額)		20,522	19,424	18,615	17,159		

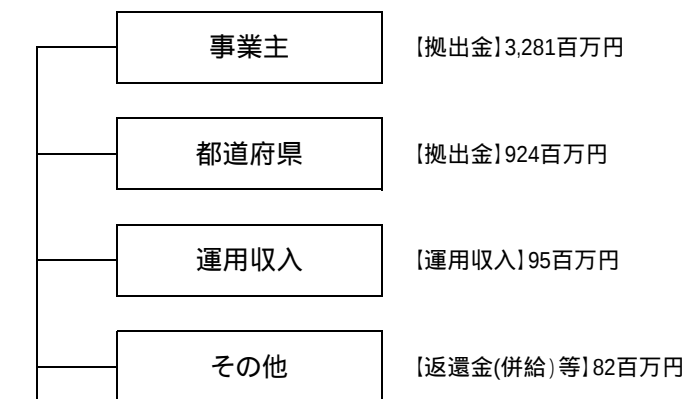
補助等に関する 交付決定実績 (単位：百万円)	交付決定年度	単位	交付決定額	支出年度				
				24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
	24年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	20,290:3,569	20,290:3,569	:	:	:	:
		件:金額	:					
	25年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	21,859:3,100		21,859:3,100	:	:	:
		件:金額	:					
	26年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	23,139:2,854			23,139:2,854	:	:
		件:金額	:					
	27年度見込み	件:金額	— :4,250				— :4,250	:

出資実績 (単位：百万円)	実績及び残高	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込み
	新規出資額 (下段:当初見込み)	件:金額	:	:	:	
		件:金額	:	:	:	:
	出資償還金	件:金額	:	:	:	:
	出資毀損額	件:金額	:	:	:	:
	出資残高	件:金額	:	:	:	:

債務保証実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込み	
	新規債務保証 (下段:当初見込み)	件:金額	:	:	:		
		件:金額	:	:	:	:	
	債務保証終了額	件:金額	:	:	:	:	
	新規代位弁済	件:金額	:	:	:	:	
	債務保証残高	件:金額	:	:	:	:	
貸付実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込み	
	新規貸付 (下段:当初見込み)	件:金額	:	:	:		
		件:金額	:	:	:	:	
	貸付金回収額	件:金額	:	:	:	:	
	新規貸倒	件:金額	:	:	:	:	
	貸付残高	件:金額	:	:	:	:	
基金方式の必要性	基金事業の類型 (該当するものを選択)		☒ 法律の根拠のあるもの		左記に該当する理由		
			☐ 不確実な事故等の発生に応じて資金を交付する事業				
			☐ 資金の回収を見込んで貸付等を行う事業				
			☐ 事業の進捗が他の事業の進捗に依存するもの				
			☐ その他				
	基金方式によらざるを得ない理由		-				
保有割合 (基金事業に要する費用に対する保有基金額等の割合)	0.607	算出根拠		平成26年度末基金残高777億円 / (直近3か年の救済給付の支給実績平均32億円 (1) × 40年) (2) 1 収入・支出等の項目の24～26年度支出(事業費)の平均 2 救済給付の支給に必要な額については、現在の支給実績が40年(石綿にばく露してから発症に至る期間)続くと想定して推計。			
		上記算出根拠に用いた事業見込みの考え方	認定者への救済給付額等				
			積算根拠	【給付の内容】 医療費:自己負担分 療養手当:103,870円/月 葬祭料:199,000円 特別遺族弔慰金:2,800,000円 特別葬祭料:199,000円 救済給付調整金:認定後、指定疾病にて死亡した者が、医療費、療養手当の合計額が、特別遺族弔慰金に満たない場合に、その額まで支給。 【直近3か年の救済給付の支給実績】 平成24年度:3,569百万円 平成25年度:3,100百万円 平成26年度:2,854百万円 平均:3,174百万円			
使用見込みの低い基金等の該当の有無	使用見込みの低い基金等の該当の有無 (有 / 無)						
	【有の場合、該当する理由】	-					
	【使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討結果】	-					
	【使用見込みの低い基金等を残置する場合の理由】	-					
基金事業・基金の造成法人等への調査・検査等の実施状況	石綿健康被害救済事業交付金交付要綱第12条に基づき、(独)環境再生保全機構からの報告について、年1回書面審査を行い、適切に実施されていることを確認した。						
対応状況	【事業所管部局】 石綿による健康被害の迅速な救済について、申請から認定・不認定決定までの平均処理日数の短縮を図るなど、適切に実施されていると考えている。 【行政事業レビュー推進チーム】 石綿による健康被害の迅速な救済を図るため、引き続き適切な基金の管理・運用に努めること。 【対応事項】 石綿による健康被害の迅速な救済を図るため、引き続き適切な基金の管理・運用に努める。						
備考	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令の改正に基づき「石綿健康被害救済事業交付金交付要綱」の改正を行った。						

平成26年度実績を記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



独立行政法人環境再生保全機構
石綿健康被害救済基金

【前年度基金残高】76,175百万円

【収入】	【支出】
事業主 3,281百万円	救済給付 2,854百万円
都道府県924百万円	
運用収入95百万円	
その他 82百万円	
合計 4,382百万円	合計 2,854百万円

【今年度基金残高】77,702百万円

石綿による健康被害を受けた者及びその遺族のうち、労災補償制度等の対象とならない者に対して、医療費等の救済給付を行う。

A. 給付金 2,854百万円

石綿による健康被害を受けた者
及びその遺族

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロック ごとに最大の金 額が支出されて いる者について 記載する。費目 と使途の双方で 実情が分かるよ うに記載)	A.救済給付金			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	救済給付	特別遭族弔慰金等	2,854			
	計		2,854	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト
 A.

	支 出 先	業 務 概 要 及 び 採 択 理 由	支 出 額 (百万円)
1	個人A	特別遭族弔慰金等	3
2	個人B	特別遭族弔慰金等	3
3	個人C	特別遭族弔慰金等	3
4	個人D	特別遭族弔慰金等	3
5	個人E	特別遭族弔慰金等	3
6	個人F	特別遭族弔慰金等	3
7	個人G	特別遭族弔慰金等	3
8	個人H	特別遭族弔慰金等	3
9	個人I	特別遭族弔慰金等	3
10	個人J	特別遭族弔慰金等	3